



2022年5月12日

各 位

会 社 名 岩崎電気株式会社
代表者名 代表取締役社長 伊藤 義剛
(コード：6924 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員経営企画室長 池田 顕司
(TEL. 03-5846-9015)

剰余金の配当および配当政策の基本方針に関するお知らせ

当社は、2022年5月12日開催の取締役会において、以下の通り、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当および配当政策の基本方針に関わる具体的な指標について追加することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は2022年6月28日開催の第107回定時株主総会に付議する予定です。

1. 剰余金の配当

(1) 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年5月12日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	2022年3月31日	2021年3月31日
1株当たり配当金	130円00銭	40円00銭	40円00銭
配当金総額	964百万円	—	306百万円
効力発生日	2022年6月29日	—	2021年6月28日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 理由

本日発表いたしました2022年3月期の連結業績と連結配当性向の30%以上の目安を踏まえ、直近の配当予想より普通配当を90円増配し、期末配当金を1株当たり130円に修正いたします。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期実績(期末は予定)	0円00銭	130円00銭	130円00銭
前期実績(2021年3月期)	0円00銭	40円00銭	40円00銭

2. 配当政策の基本方針

当社は2022年3月期を初年度とする5カ年の中期経営計画において、「第二創業に向けた成長戦略・構造改革」を基本方針とし、事業領域の拡大と社会への新たな価値提供の実現に向け、新規事業の取り組みと当社グループの構造改革を推進していくこととしています。その上で、株主の皆様への利益還元も経営上の重要課題の一つと認識し、中長期的な成長へ向けた投資、財務基盤の安定化を図りつつ、株主の皆様への利益還元を充実させるため、具体的な指標を追加することといたしました。

(変更前)

当社は、株主配当については安定的な配当の継続を基本とし、将来の事業展開に備えて内部留保を勘案しつつ、当期の業績ならびに事業環境等を考慮して、配当金を決定しております。

(変更後)

当社は、株主配当については安定的な配当の継続を基本とし、将来の事業展開に備えて内部留保を勘案しつつ、当期の業績ならびに事業環境等を考慮して、配当金を決定しております。具体的な指標として、連結配当性向30%以上を目安におき、今まで以上に株主の皆様への利益還元を重視し、業績に応じた継続的かつ安定的な配当を実施してまいります。

以 上